

# 会 議 録

## 1 会議名

令和6年度第5回安塚区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### ○自主的審議事項（公開）

- （1）旧安塚中学校の利活用について
- （2）安塚区地域協議会視察研修について

### ○その他（公開）

## 3 開催日時

令和6年9月24日（火）午後6時30分から午後7時46分まで

## 4 開催場所

安塚区コミュニティプラザ ホール

## 5 傍聴人の数

1人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委員：秋山富大、池田正文、池田康雄、和泉達郎、岩崎博夫、新保良一、滝沢祐介、中村真二、松野正隆、山岸まり子、吉野誠一
- ・事務局：安塚区総合事務所 今井所長、山崎次長、内田班長、本山会計年度任用職員

## 8 発言の内容（要旨）

### 【吉野会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・横尾広明委員の欠席を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

本日の会議録は、内規により私の方で対応する。

それでは、次第2自主的審議事項についてであるが、（1）の旧安塚中学校の利活用に

については、時間がかかると予想されるため、順序を入れ替えて、(2)の安塚区地域協議会視察研修について、から議事を進めていく。

視察研修については、視察に行くか、あるいは地域政策課を招いて自主研修をするか先回の協議会で議論し、今回の協議会で決定したいので、それぞれ委員で意見を準備して会議に出席してほしいと申し上げてきた。一人一人から意見を聞きたい。その前に、和泉委員から、廃校活用事例集ということで資料をいただいているので、少し説明願いたい。

**【和泉委員】**

文部科学省のホームページから廃校活用事例集というものを見つけたので、参考になればと思いお配りした。これを参考にさせていただいて視察研修していただきたい。県外の事例が多いが、可能であれば行っていただきたい。似ているところとしては、関東であるが、千葉県鋸南町の都市交流施設、道の駅がある。成功事例として参考にさせていただければと思う。

**【吉野会長】**

それでは、和泉委員から時計回りに意見をいただきたい

**【和泉委員】**

今も話をしたが、事例があるので、実際に行って自分たちの目で見て考えるということで、視察に行ってみたいと思う。

**【吉野会長】**

岩崎委員はいかがか。

**【岩崎委員】**

私は、視察に行く事も良いが、今回初めて委員になり、知識が足りないなので、まずは研修があると助かるなと思う。会議に臨むにあたり、膨大な資料があり、慣れてもいない。皆さんは、地域のベテランでおられるため、知識をお持ちであるが、まずは勉強させていただければと思う。

**【吉野会長】**

滝沢委員はいかがか。

**【滝沢委員】**

視察でも、自主研修どちらでもよい。何を目的にするかで形が変わってくると思う。特に形にはこだわらない。

**【吉野会長】**

どちらでもよいというのは困ってしまうのだが。

**【滝沢委員】**

何を目的にするかによって変わってくると思う。今回まだ、研修の内容については、具体的に決まっていなかったと思う。

**【吉野会長】**

前回、池田康雄委員から、今回新人の委員さんがおられるし、そもそも、地域協議会委員の使命とは何かということもあるが、地域自治推進プロジェクトのアンケートが分かりづらかったことから、地域政策課から説明を受けたらどうかとの意見がでた。その場ですぐ決めるのは大変だろうから、持ち帰って意見をまとめてきてほしいとお願いした。どちらかということをお願いしたい。

**【滝沢委員】**

池田康雄委員が言われた、プロジェクトのアンケートについて詳しく説明を受けるということも有意義なことだと思う。視察はある程度内容を決めていかなければならない。今の時点では、私も知識不足であることから、講師をお招きして研修を受ける形が良い。

**【吉野会長】**

中村委員はいかがか。

**【中村委員】**

まず事務局に質問したいが、先ほど和泉委員から視察先に千葉県という話があったが、私の記憶では、今までの視察は遠くても魚沼とか湯沢だった。予算的に千葉県まで行く事は可能か。

**【内田班長】**

予算的には県内であれば可能である。千葉県となると距離もあり、高速代もかかることから難しい場合もある。希望があれば地域政策課と協議はする。

**【和泉委員】**

例えば、全員で行くのではなく、会長はじめ選抜メンバーで行く事は可能か。

**【内田班長】**

地域協議会で決めていただければ、可能である。

**【中村委員】**

自分の考えとしては、決めかねている。まずは、皆さんの話を聞いてみようと考えて

いた。いい場所がなければ講師の先生をお呼びして勉強するほうも良いかと持っている。どちらか選べということであれば後者である。勉強会の方が今回は良いと考える。

【吉野会長】

松野委員はいかがか。

【松野委員】

まずは研修会をやっていただきたい。まだ、地域協議会委員というのは何をやっていくのか分かっていない。旧安塚中学校の利活用の意見も出ているが、最終的には予算である。地域政策課から来ていただいて話を聞く中で、予算の流れとか、進め方とかいろんな話が聞けるので、私は研修会が先だと思う。

【吉野会長】

山岸委員はいかがか。

【山岸委員】

私も、初めてなので研修会の方がよい。

【吉野会長】

秋山委員はいかがか。

【秋山委員】

私も、研修を受けて協議会のことを知ることが先かと思う。以前、安塚中学校を改修する際、視察に行ったことがある。非常に参考にはなったが、はたして改修に生かされたかどうか疑問があった。別の話ではあるが、視察よりも研修の方が先かと思う。

【吉野会長】

池田正文委員はいかがか。

【池田正文委員】

地域協議会委員として、どのような活動をしていけばよいかということなど、研修すればよい。

【吉野会長】

池田康雄委員はいかがか。

【池田康雄委員】

私は、先回の協議会で地域自治に関するアンケートをテキストにして研修を受けた方が良いと発言したので、その方が良いと思う。

【吉野会長】

ありがとうございました。

研修を希望する委員が多かった。研修となると予算はほとんどかからないので、自主研修をやって、その後廃校を利活用したところを視察するのもありかと思うので、事務局と相談しながら検討してみたいと思う。

【池田康雄委員】

今、十日町市で大地の芸術祭が開催されているが、廃校を利用しているところがある。そういったところも参考になるのではないか。

【吉野会長】

先回も申し上げたが、自主的審議事項として、旧安塚中学校の利活用と地域振興ということを決めた。これを目的として視察に行かないと何の効果もないので、後日検討するというので、今回は地域政策課を招いて、研修を受けるということで良いか。

（「よい」の声あり）

【吉野会長】

それでは、そのように決定する。事務局は、地域政策課と連絡を取っていただきたい。

【山崎次長】

地域施策課と調整させていただくが、開催の時期について確認させていただきたい。

【吉野会長】

11月を目途に調整をお願いしたい。

【山崎次長】

10月はまだ農繁期であり、100キロマラソンもあるので、11月で調整するが、大浦安の合同研修会が11月13日に開催されるので、それ以降で調整させていただく。

【秋山委員】

大浦安の合同研修会など平日に予定されているが、私のように勤めているとなかなか休めなかったりするが、土日で開催することは可能か。

【山崎次長】

地域政策課に委員の皆さんの要望を伝え、調整する。

【秋山委員】

夜であれば、平日でも6時半以降くらいならば大丈夫である。

【山崎次長】

平日夜であれば6時半以降ということで、それを含めて調整させていただく。

【吉野会長】

時間は、2時間位でお願いしたい。

【山崎次長】

承知した。

【吉野会長】

続いて、(1)旧安塚中学校の利活用について、議事を進めていく。今回、中村委員から新たに、雪冷房、太陽光発電を利用した、データセンターを誘致してはどうかというアイデアが出された。中村委員から説明をお願いしたい。

【中村委員】

(配布資料により説明)

データセンター誘致については、以前吉野会長がこのようなことをおっしゃっていて、私も気になっていたので調べてみた。何のことかわからない方もいらっしゃるので、分かりやすくするため、資料を作成した。資料にリンク先のアドレスもあるが、検索サイトでもわりと見つけやすい所にあるので、興味のある方はご覧いただきたい。ピックアップして紹介すると、まず、上越市の状況を事務局から、担当課に問い合わせてもらった。その結果、誘致につながる案件がないか、注視しながら取組を進めていくとの、前向きな回答であった。データセンター誘致の話は数年前から盛り上がっていて、需要が多い割には、供給不足と言われていて、手を挙げればいけるのではないかという話が数年続いていたが、それが最先端の話かどうかというところは私も分からない。ただ、これから検討していくという話もネット記事などにも出ているので、手遅れな話でもないかと思っている。また、廃校を利用してデータセンターを誘致することはできないのか、ということであるが、実際に廃校を使つての事例もあるようなので、不可能でもないようである。安塚区は雪冷房の話があるので、アドバンテージにして誘致を進めるのは良い話だと思う。私としては、旧安塚中学校の校舎の利用にこだわっているわけではないが、可能性があるのであれば良いのかなと思っている。

データセンターの話ではないが、資料を作るにあたり、知識のある方に話を聞いて回ったところ、廃校を活用するのであれば、文部科学省がやっているオンラインで開催されている「廃校活用推進イベント」が10月2日にあるそうなので、地域協議会として代

表してどなたか受講してみるのも良いかと思う。

**【吉野会長】**

議題である、「旧安塚中学校の利活用」について、アイデアを出すのは、今日これで打ち切らせていただいて、今出ている、和泉委員の案、中村委員の案、不登校特例校の要望書、やすづか学園の移転、この4つくらいで検討していきたいと考えている。また、前回の会議で、秋山委員から、菱里地域生涯学習センターの耐震などについて、質問があった。事務局から調べていただいてあると思うので説明願いたい。

**【内田班長】**

やすづか学園が現在使用している、菱里地域生涯学習センターについては、昭和57年に建築され、平成22年に耐震診断を実施済みである。校舎については、昭和56年以降の建築であり耐震化は満たされているという判断である。建築基準法に基づく定期検査については、3年に1回実施しており、直近では、令和4年8月29日に検査済みである。また、消防法に基づく定期点検については、毎年2回実施している。今年度については、1回目を6月に実施済みであり、今後12月に2回目を実施する予定である。なお、この建物は鉄筋コンクリート造りであり、法定耐用年数は60年となっている。耐用年数到来年については、令和25年となっている。

**【吉野会長】**

「旧安塚中学校の利活用について」どのように進めていくか、自主的審議事項に位置付けた以上、きちんとした意見書を出せるような議論をしていかなければならない。どのような方向が良いと思われるか。一人ずつお聞きしたい。秋山委員いかがか。

**【秋山委員】**

全然考えがまとまっていないため、皆さんから出された意見が頭に入っていない状況であるが、市の施設的なものが一番身近なのかなと思う。データセンターなどと言われても果たして良いのかどうか。田舎屋が学校を活用し始めたが、結局のところ解体することになり、利活用されていないため、どう活用していくのか今の所見えていない。皆さんの意見を聞きながら、自分の中で考えていきたい。

**【吉野会長】**

確かにイメージは湧きづらいだろうと思う。今出ているのは先ほど申し上げた4点、この4点で融合できるところは融合しながら、何とかまとめていきたいと、その中から選んでいきたい。池田正文委員はいかがか。

**【池田正文委員】**

皆さんが提案された意見はそれぞれ良いと思う。しかし、この地において過疎化が進む中でそれを作り上げた時に、それが果たしてずっと利用されていくのか、1年位で廃れてしまうのではないかと、そういった懸念もある。また、立ち上げる時のお金の問題がある。どれ位のお金がかかるのか見えてこない。立ち上げたけれど、実際にそこに入ってくださる方がどのようになるのか、そういったことを聞かなければわからない。どの案もなかなか大変かなと思う。

**【吉野会長】**

私が見る範囲で申し上げますと、学びの多様化学校の誘致については、文科省の補助金が2本出ていたと思う。データセンターについては、今推進しているのは、総務省と経産省で、どちらも土地の買収も含めて2分の1の補助が出ている。データセンターを誘致するには、民間なども巻き込んでやらなければならない。現在、東京や関東方面に集中していて、それを解消するため、地方に分散するという方向で進んでいるらしい。

**【池田正文委員】**

データセンター誘致の場合、地元にはどのような利点があるか。

**【吉野会長】**

少なくとも一定の雇用は生まれると思う。

**【池田正文委員】**

旧安塚中学校くらいの建物の規模で可能か。

**【吉野会長】**

可能だと思う。あれ以上の規模になると今の雪室では間に合わないと思う。私も詳しく調べたわけではないので、その程度の知識しか持ち合わせていないが、少なくともDX関係の産業を呼び込む起爆剤になることは間違いないと思う。

**【池田正文委員】**

その起爆剤で、この地域がかなり発展するとか、雇用が生まれて人が住まわれるということか。

**【吉野会長】**

妙高市などはDX関係の産業がきているようだ。上越妙高駅よりは妙高市の方が注目されているくらいではないかと考える。上越市は上越妙高駅周辺に集中させる方向で動いているような気がする。池田委員はいかがか。



**【池田康雄委員】**

どのように進めて良いか分からない。4案についてそれぞれ、資料を集めたり、学びの多様化学校の要望書の詳細や、やすづか学園の意向など聞かなければ、判断のしようがない。運営している社会福祉協議会や、やすづか学園の支援委員会についても、確認しなければならぬと考える。

**【吉野会長】**

学びの多様化学校については、上教大の教授を中心に進めている。会議が非公開のため、詳細は分からない。やすづか学園については、支援委員会の高齢化により、支援が困難になっていることから、安塚区全体で支援する仕組みを考えなければならぬという話があったかと思う。和泉委員はいかがか。

**【和泉委員】**

私は自主的審議事項の審議依頼者なので、私の提案を進めていただきたいというのがある。私は移住者という観点から、今考えていることを青写真的に示したものがこの案である。旧安塚中学校を利活用して、安塚をどうしたいのか、どうなってもらいたいのかというビジョンを持っていただかないと、この先は見えないのかと思う。私が提案したのは、移住者から見ると不便さが結構あったというところがあったので、あればいいな、あったらいいなというのが実現できればいいと思う。先ほど話にもあったが、1年で廃れてしまう施設や、数年で無くなってしまふ施設がある。なので、生半可な中途半端な施設では駄目である。目玉になるようなものを置いて、計画的に管理していかなければならない。皆さんから入口の段階で、いろいろ考えていただけていただきたい。地域的なところもある、予算的な事もある。行政を含めて、できるところ、できないところが出てくるであろうし、やれるところをやっていって、活用するところは活用するというようになっていけばよいと思う。やはり最終的には皆さんの笑顔が見たい。この安塚を元気にしたい。そのような目玉があれば、他から人が集まってくれば、おのずと地域にお金が入ってくるし、ここはいい所だよねとなれば、移住者も増えてくるかもしれない。遠い先だがそれらを見込んでやっていただかないと、すぐ成果は出てこないと思われるので、長い目で見ていただいて検討いただければと思う。

**【吉野会長】**

岩崎委員はいかがか。

**【岩崎委員】**

4案が出ていて、会長から補足でいろいろお話をいただくが、紙にメリット、デメリットそれに対して、どういう視点があるとか、ないとかなど示していただきたい。勉強不足で判断ができず、今の所どれがいいとかは言えない。

**【吉野会長】**

滝沢委員はいかがか。

**【滝沢委員】**

どの提案にしても、安塚区にとってはかなり大規模な事業になると考えると、安塚区の住民の皆さんはどんな風に思っているかを感じている。和泉委員や中村委員の提案されたことはとても大切なことだと思うし、このような施設ができれば安塚区はもっと活気のある所になると私も感じる。ただ、この協議会の中だけで話し合っていることで、他の安塚区の住民の皆さんはどんな風に思っているのか、現状に対して何を希望しているのか確認することも大切なことだと思う。住民にアンケート調査をすとか、町内会長会議や地域懇談会などを設定して広く意見を聞くことも大事だと思う。

**【吉野会長】**

中村委員はいかがか。

**【中村委員】**

いろんな方がおっしゃっているように、今の段階では複数の案から何かに絞ることはさすがに判断材料が不足しているため、判断材料を増やす作業をしていかなければならない。やり方のひとつとしては、4つの案で、4つの分科会を作って、それぞれの分科会で関係者に聴取するなり、担当課に聞いて実現の可能性について確認するなりして、その後発表し合い、案を絞るかどうするか、その先を考えるという流れが良いと思う。

**【吉野会長】**

松野委員はいかがか。

**【松野委員】**

今、中村委員も言われたが、4つの案で結論を出すは早急すぎると思う。いろいろ確認することが山積みだと思うので情報を収集しながら審議をしていく必要がある。

**【吉野会長】**

山岸委員はいかがか。

**【山岸委員】**

やはり住民の方の意見を聞いてから、まとめていった方が良いと思う。

**【吉野会長】**

区民の皆さんから意見を聞きたいという意見があるが、次回までに、事務局と相談しながら方法を検討していきたい。

**【池田正文委員】**

今の状況では、区民にアンケート調査をしてもおそらく回答できないと思う。

**【吉野会長】**

情報収集には、いろいろな方法があるかと思うが、例えば分科会を作るなど規則上の問題はるか。

**【内田班長】**

内規上は書いてはないので、協議会において決定されれば問題はない。

**【中村委員】**

以前の分科会では交通費が出なかったが、今回はどうか。

**【内田班長】**

前回と同じ扱いになる。

**【松野委員】**

分科会で別れて協議するには、あまりにも情報が無さすぎる。何を判断材料として進めていけばよいか分からない。

**【内田班長】**

委員の皆さんから、調べてほしいことを出していただければ、事務局で調べられる範囲のものは調べてお示ししたい。

**【吉野会長】**

今出ているところでは、要望書提出者の意見はどうなのか、区民の皆さんはどう思っているのかということも出ていたが、なかなか判断材料を集めるのも難しい。

**【内田班長】**

区民の皆さんに聞くという話も出たが、委員の皆さんと同じように、現状では難しいと考える。協議会の中で、メリット、デメリットを出して、町内会に入っていくなどしないと、区民の方から意見が出てこないのではないかと。もしくは、幅広く意見が出過ぎてしまって、收拾がつかなくなるのではないかとと思われる。

**【吉野会長】**

では、皆さんから研究してきていただいて、それぞれの案のメリット、デメリット、実現可能性についてご意見をいただきたい。

**【中村委員】**

データセンターについては、私の方で次回までにもう少し調べてくる。

**【内田班長】**

事務局で様式を用意して、それに聞きたいことを記入して提出いただき、次回までに調べられるものは調べて、情報提供する形にはいかがか。

(全委員了承)

**【吉野会長】**

私が考えるには、一番コストがかからなくて、区民の方々の共感が得られるとすれば、やすづか学園の移転が良いのではないかと考える。

様式の配布は早めをお願いしたい。

次に次第3その他の(1)次回の地域協議会開催日を確認したい。10月22日が第4火曜日である。18時30分からでいかがか。

(全員了承)

それでは、次回の地域協議会は、10月22日(火)午後6時30分から開催する。

事務局から連絡事項があればお願いします。

**【内田班長】**

3点ほどお願いします。

1点目は、事前に配布した大浦安合同研修会について、10月11日までに出席の報告をお願いしたい。

2点目も事前に配布した資料で路線バスなどの運賃改定についてである。9月25日の広報上越においてこの項目が記載されている。詳細については、10月11日開催の公共交通懇話会に吉野会長から懇話会副会長として出席いただき、交通政策課から具体的な説明がされる予定なので、その後の協議会において会長から報告等いただければと思う。

3点目は今日チラシを3枚配布させていただいた。1枚目は、認定NPO法人マミーズネットから、子育て環境整備に向けた企業の使命ということで11月15日に講演会が開催される案内である。もう1枚は、ウイズじょうえつから女性のための地域協議会

講座ということで、10月5日、9日に2回開催される案内である。もう1枚は、男女共同参画推進センターから、パートナーと学ぼう！男の子の体の話ということで、10月11日、11月30日に講座が開催される案内である。興味がある方がいらっしやれば出席願いたい。

**【吉野会長】**

女性のための地域協議会講座の対象は女性だけか。

**【内田班長】**

チラシに記載のとおり、男性は傍聴のみである。

**【和泉委員】**

事務局にお願いであるが、今審議している流れのタイムスケジュールを示していただけないか。何をどこまでするとか、見える化した方が良いのではないか。のんびりと話をしていてもいけないと思う。

**【吉野会長】**

それは、協議会で決める事である。

**【新保副会長】**

皆さんとても一生懸命であるが、意見をもう少し集約していただいて、長くないようお願いしたい。前の地域協議会でもそのようなことがあった。もう少し自分の意見を簡潔に述べていただくと時間も短縮できるし、皆さんの頭の中にも入るだろう。

**【吉野会長】**

ただいまのタイムスケジュールの件については、自主的審議事項の旧安塚中学校の利活用についてのことだと思うが、私としては、そんなに向こうに行かないで、来年の6月か7月を目途に意見書にまとめられれば良いと思っていたが、なかなか大変な作業であるので、もう少し研究しながら進めていきたい。しかし、どんな意見でも排除せず、出された意見については尊重していきたいと思っている。

以上で、第5回安塚区地域協議会を閉会する。

## 9 問合せ先

安塚区総合事務所総務・地域振興グループ TEL：025-592-2003（内線 23）

E-mail：yasuzuka-ku@city.joetsu.lg.jp

## 10 その他

別添の会議資料も併せて御覧ください。

上越市審議会等の会議の公開に関する条例施行規則第5条第2項の規定に基づき、令和6年度第5回安塚区地域協議会会議録について、その内容を確認しました。

令和6年 月 日

確認者 安塚区地域協議会 会長